



ICT などの新技术を積極的に活用し、森林資源に関する精度の高い情報を整備・活用する「スマート林業」が推進されています。

フリーソフト「QGIS」を使用することで、これまで紙資料で保管されていた森林経営計画図や施業履歴が位置情報を持ったデータとして扱うことができ、併せて航空写真やレーザー計測データなどのオープンデータを活用することで、効率的な森林の集約化や森林経営計画の策定が可能となります。

今回、R5 年度 **QGIS 研修第 2 弾**として、整備が進むレーザー計測データ（航空機 LiDAR データ）を活用し、樹頂点から材積量を求めるなど、より実践的な QGIS の操作を学ぶ研修を開催します。森林クラウドに関する講義もあります。是非ご参加ください。

開催日 令和5年11月29日(水)～30日(木)

10～17時

場所 兵庫県立森林大学校

受講料 1日500円

定員 10名

対象者 県内の林業従事者又は森林所有者

研修内容

◇ 11月29日(水) LiDAR データの活用 I・II

◇ 11月30日(木) LiDAR データの活用 III・IV

兵庫県森林クラウドシステムについて

「QGIS実務研修」概要

区分	時間	主な講義内容	講師
11/29 (水)	10:00~ 17:00	兵庫県LiDARデータの活用 I・II LiDARデータからDEM・DSM生成 陰影起伏図の作成・傾斜区分図の作成 樹高分布図の作成 ラスタ計算機による解析 樹頂点の生成	ひょうご森づくりサポートセンター 副センター長 矢倉 資喜 氏
11/30 (木)	10:00~ 17:00	兵庫県LiDARデータの活用 III・IV 樹頂点からの材積量求積 AvenzaMapsによる作成図面の活用 兵庫県森林クラウドシステムについて 兵庫県森林クラウドシステムの紹介 兵庫県が提供する森林資源情報の紹介	ひょうご森づくりサポートセンター 副センター長 矢倉 資喜 氏 兵庫県農林水産部林務課 職員 宇多 亮 氏

※ 原則、2日間連続しての受講となりますが、研修内容とご自身の習熟度に応じて、一日単位の受講も可能です。

主催	兵庫県立森林大学校（事務局：公益社団法人 兵庫県営林緑化労働基金）	
開催場所	兵庫県立森林大学校（宍粟市一宮町能倉772-1）TEL 0790-65-9916	
定員	1回あたり10名（対象：県内の林業従事者又は森林所有者）	
受講料	1日 500円	※ 当日に集めますので、お釣りの無いようにご協力願います ※ 認定事業体は、別途支援が受けられることがあります （詳細：兵庫県営林緑化労働基金 TEL 078-361-8010）
申込期限	令和5年11月24日（金）	
感染症対策	当日体調不良の方は受講をお控えください	

参加申込書

所属名	
所属住所	
氏名	
メールアドレス	
携帯番号	
備考	

※1 いただいた個人情報は、森林大学校に関する情報提供以外には使用いたしません

※2 講習会風景の写真等をホームページやパンフレット等に掲載することがあります
顔写真の公表などご都合が悪い方は、備考欄に「非公表」とご記入ください

※3 徴収した受講料については、原則返金いたしません

＜申込先＞ 兵庫県立森林大学校 研修課
FAX 0790-72-2701
E-mail c_shinrin@pref.hyogo.lg.jp

森林大学校 HP



Facebook

